

こんにちは

日本共産党品川区議会議員

鈴木ひろ子

です



事務所 中延2-11-7
日本共産党品川地区委員会
日本共産党区議団控え室

Tel.3783-8833
Tel.3785-2810
Tel.5742-6818

このニュースについてのご意見、ご要望をお寄せください。

草の根からの「仕事起こし」経済効果36倍

住宅リフォーム助成の復活を

鈴木ひろ子が本会議で取り上げました



場う行をム

建設4組合の長年の要望がやっと実現したの…

区民に喜ばれ、地元の中小業者を潤し、地域の経済を元気にするリフォーム助成。これこそ、自治体がやるべき仕事ではないでしょうか。

品川区は昨年、地域経済の活性化を目的に「住宅リフォーム助成制度」を実施。建設業者の長年の要望が実現しました。しかし、経済効果36倍の実績をあげたのに1年だけで終了。今年度からは、極端に対象を狭めた制度に変えました。私・鈴木ひろ子は、本会議で制度の復活と拡充を求めました。

区民に喜ばれ、地元の中小業者を潤し、地域の経済を元気にするリフォーム助成。これこそ、自治体がやるべき仕事ではないでしょうか。

経済効果はなんと36倍に

昨年度1年間で、助成を受けたのは110件。助成総額は707万円ですが、総施工金額は2億5600万円。助成額に対する経済効果は、なんと36倍にもなったのです。

1年だけで制度を廃止。新たな制度は工事対象を縮小

ところが、リフォーム助成は1年で廃止。今年の新たな制度は、エコ&バリアフリー住宅改修のみに対象を縮小。一般リフォームは対象からはずされました。目的から「区内中小企業の仕事の確保、受注の拡大による地域経済の

活性化」の文言もなくなりまし
た。助成額は10%、上限20万円
と2倍に引き上げられました。申
請は激減。7ヶ月経った11月
1日現在、申請は昨年(1年間)
110件から今年19件に。助成
額は707万円から188万円
に、総施工金額は2億5600
万円から2340万円にまで落
ち込んでいます。

住宅リフォーム助成 制度の復活と拡充を

―鈴木が本会議で求める

私・鈴木ひろ子は、本会議で
「昨年の住宅リフォーム制度の
復活と拡充を」と求めました。

部長は、昨年の制度は「受注
の拡大には効果があった」「今
後の経済状況を見極めて工夫を
重ねていきたい」と答弁。

全国で爆発的に広がる

住宅リフォーム助成制度は、
昨年度175自治体から今年度
386自治体に、1年間で2倍
以上に広がりました。

秋田県では一般リフォームま
で対象を拡大したことで、「こ
なしきれない」とうれしい悲鳴
が上がっているそうです。

ポイントは、すべてのリフォーム
工事を対象にすることです。

共産党が「住宅リフォーム 助成条例」を提案

共産党区議団は、11月24日か
ら始まる第4回定例区議会に
「住宅リフォーム助成条例」を
提案を予定。各会派に共同提案
を働きかけています。

内容は、対象を昨年度と同様
に一般リフォームまで拡大し、
今年2倍に拡大した助成額、工
事費の10%、上限20万円までと
いうもの。

日本共産党
鈴木ひろ子事務所の
バザー

12/3 (土)
10時半～

掘り出し物がいっぱい！お誘いあわせておいでください。

バザー会場
①東栄会商店街中ほど
②昭和通り商店街の夕市

おうちで眠っている品物
がありましたらご寄付く
ださい。連絡いただければ、
取りに伺います。
Tel.3783-8833
鈴木ひろ子事務所



第4回定例区議会本会議
傍聴においでください
11/24 13:30～：宮崎克俊議員

- ①放射能から子どもを守るため、あらためて徹底した測定と除染を求める
- ②特養ホーム増設は待たなし、高齢者人口増に見合った計画を
- ③視覚障害者の安全を守る点字ブロックや音響信号の設置を
- ④食の安全、医療を壊すTPPに区長は反対を

無料 法律・生活相談会
11月22日(火)
午後6:00～
鈴木ひろ子事務所
中延2-11-7 3783-8833
弁護士さんが対応します。お気軽に

あたたかい品川区政をつくる
みんなのつどい
大震災・原発事故の教訓を
品川区政にどうかすか
11月23日(水・祝)
10時～16時
荏原第五地域センター
(下神明駅・大間窪小学校跡斜め前)